

<様式1> 管理運営状況評価書

【対象年度:平成26年度】

(⑤その他の施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		掛川市勤労者福祉会館		担当課名	商工観光課
区分		内容・説明			
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市勤労者福祉会館条例			
	(2)施設設置目的	勤労者福祉の増進及び雇用の安定を図るため			
	(3)施設が有する設備、機能の概要	和室2、小会議室、トレーニング室、中会議室 大会議室(地域若者サポートステーションかけがわ使用)			
	(4)施設建設年度	昭和62年度			
	(5)耐震性能の有無	有り			
	(6)将来予想される改修経費 (想定年度と費用見込み)	特になし			
	(7)指定管理者名	掛川工業団地協同組合			
	(8)指定期間	平成24年4月1日 から 平成27年3月31日 まで			
	(9)施設の管理運営形態	③指定管理料+利用料金併用制度			
	(10)自主事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。	
(11)その他事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。		
(12)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務)		<input type="checkbox"/> 提出なし		
(13)利用者満足度調査等実施の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成 年度)		

区分		H24実績	H25実績	H26実績	H27当初	備考	
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	-	-	1,500	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。	
		(実績値)	3,587	706	1,443		
	内訳 (施設・設備ごと)	トレーニング室	2,795	484	794		
		小会議室	210	150	358		
		中会議室		72	243		
		大会議室					
		和室	582	0	48		
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
	(施設・設備ごと)	トレーニング室	A平日昼間			42.1%	102日÷242日
B平日夜間					1.7%	4日÷242日	
C土日祝昼間							
D土日祝夜間							
小会議室		A平日昼間			35.1%	85日÷242日	
		B平日夜間			0.8%	2日÷242日	
		C土日祝昼間					
		D土日祝夜間					
中会議室		A平日昼間			19.8%	48日÷242日	
		B平日夜間			0.4%	1日÷242日	
		C土日祝昼間					
		D土日祝夜間					

2 利用状況	(施設・設備ごと)	和室	A平日昼間			1.7%		4日÷242日	
			B平日夜間			0.4%		1日÷242日	
			C土日祝昼間						
			D土日祝夜間						
			A平日昼間						
			B平日夜間						
			C土日祝昼間						
			D土日祝夜間						
			A平日昼間						
			B平日夜間						
			C土日祝昼間						
			D土日祝夜間						
区分			H24実績	H25実績	H26実績	H27当初	備考		
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名						※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入		
	(2)利用者一人当たりの運営経費		134	220	200				
	(3)運営日数		245	244	242				
	(4)運営人員	①正規職員	1.0	1.0	1.0		※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。		
②臨時職員									

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27当初予算額	備考
	①人件費					
	②印刷費					
	③通信費	25,697	27,442	33,642		

(1)運営コスト(A)	④事務用品、旅費、図書費など					
	⑤借上料					
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	16,150	16,150	16,150		
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	440,458	111,820	238,567		
	計	482,305	155,412	288,359	0	
	対前年度増減率		△ 67.8	85.5		
区分		H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	105,840	105,840	108,864	0	
	警備費	105,840	105,840	108,864		
②修繕費	144,960	113,903	107,591			
③光熱水費	873,643	673,858	749,185			
④処理場管理費	143,346	403,631	342,684			
⑤清掃費	57,750	57,750	59,400			
⑥保守点検費	48,468	48,468	49,852			
⑦その他(施設消耗品)	29,880	27,616	27,584			
計	1,403,887	1,431,066	1,445,160	0		
対前年度増減率		1.9	1.0			
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		1,886,192	1,586,478	1,733,519	0	

(4)合計のうち運営コストの割合	25.6	9.8	16.6		
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	1,286,100	786,400	933,440		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合	266.7	506.0	323.7		

Ⅲ 収支差額の状況 **注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】**

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a) - b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 施設利用料金収入	1,286,100	786,400	933,440	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a - 一トータルコスト)	△ 600,092	△ 800,078	△ 800,079	
c) b)に対する市の支出額(指定管理料)	600,000	800,000	800,000	

(3)自主事業及び指定事業・その他事業の状況

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 自主事業の収入				
b) 自主事業の支出				
収支差額 a) - b)	0	0	0	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額 c) - d)	0	0	0	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	設置目的を達成できている	0	特定の団体のみが利用している状況以外は、その役割を果たしていない。
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、未達成 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
A 施設全体の満足度	70%以上		0	
B サービス内容の満足度	70%以上		0	
C 従業員対応の満足度	70%以上		0	
D 施設安全対策の満足度	70%以上		0	
E 美観・清潔感の満足度	70%以上		0	
F 施設の利用者数	1,500人		0	

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、達していなければ0としてください。

(3) 収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	黒字である。	1	駐車場が少ないこともあり、利用者はほとんど固定化している。
2	収支均衡している。／前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	赤字である。／前年度と同等の収支差額である。		
0	大幅な赤字である。／前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4)安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	工業団地内ということもあり、利用者の安全対策には十分に注意をする。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5)本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	0	駐車場も少なく、民間での実施は難しい状況である。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がないため、行政がやるべきである。 (直営化、収支差額補てん型指定管理者制度など)		

(6)総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	0	本来の設置目的が満たされていないことや、施設の老朽化や駐車場不足などから、指定管理者制度を廃止して直接管理とした。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計	3	／33
----	---	-----

V その他自由意見

--